

まず、避難!!

尊い命を守るための災害情報について、十分に注意してください!!

いつ、どこで発生するかわからない災害。
 一番大切なのは自分の命を守るために、迅速にその場から避難することです。
 日頃から災害が起きたときのことを考えておけば、
 いざというときに適切な行動をとることができます。
 あらかじめ自治会などで定めた避難場所を確認しておくようにしてください。



目次

1	目次	10	竜巻が発生したら
2	まず、避難!!	11	雪害に備える
3・4	地震・津波災害に備える	12	雪害に遭ったら・停電に備えて
5・6	地震・津波災害が起きたら	13	防火対策
7	風水害に備える	14	特別警報について
8	洪水が発生したら	15・16	いざという時の応急処置
9	土砂災害に備える	17	避難場所一覧

災害が発生したり、発生するおそれがある場合に、町から避難命令(避難勧告・避難指示)を出すことがあります。
 避難命令は、防災行政無線・広報車で周知するほか、テレビ・ラジオ等でも放送されますので、十分に注意してください。
 また、危険を感じた場合などは、避難命令が出る前でも自主的に避難してください。



●避難命令に従いましょう。

避難命令は強制ではありませんが、生命・身体・財産を災害から守るために、特に必要がある地域にお住まいの方に、避難のために立ち退きを勧めるものです。
 中でも、子どもや高齢者など避難するのに時間がかかる方は早めの避難が必要です。



●避難前は戸締り、火元に注意を

避難する前に、電気・ガス・ストーブなどの火元を消し、施錠しましょう。



各地区の避難場所については17ページとマップに掲載しています。